

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 1

事業名	抗原検査キット配布事業	担当課班名	総務課 危機管理班
経済対策との関係	①-1-2. 検査体制の強化と感染の早期発見		
事業始期	令和3年8月	事業終期	令和3年8月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	公共施設や学校、保育施設等での新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市職員や小中学校教職員等に抗原検査キットを配布し、感染者の早期発見に努める。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 市職員、会計年度任用職員、市内小中学校職員等
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 新型コロナウイルスに感染しているかどうかを早期に把握し、公共施設や学校、保育施設等における感染リスクを抑え、感染拡大を防止する。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) 感染者との接触や軽度の自覚症状がある時点ですぐに検査を行えるよう、事前に全対象者へ配布した。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳					内訳 (主なものを抜粋)	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
4,066		4,066				抗原検査キット	3,960
						検査用綿棒	106

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 感染者との接触や軽度の自覚症状がある時点ですぐに検査を実施し、公共施設や学校、保育施設等における感染リスクを抑え、感染拡大を防止することができた。
②課題	特になし。
③今後の方向性	公共施設や学校、保育施設等における感染リスクを最小限とするため、必要な物品や検査キットを購入し、感染拡大防止に努める。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 2

事業名	潟上市大学生等応援事業	担当課班名	企画政策課 企画政策班
経済対策との関係	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援		
事業始期	令和3年7月	事業終期	令和4年2月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響により帰省の自粛が長期化しており、進学等により親元を離れて一人で生活している学生を応援するため、ふるさと潟上の特産品等を送る。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 市外に居住する学生（大学生、短大生、専門学生、高校生等）で、保護者の住所が市内にある方。
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大や長期化によって、県外在住の学生は帰省や外出、アルバイト等に制限を受けており、不安な日々を過ごしているものと推察される。このような気持ちを和らげるため、市の特産品（食料品）を学生へ贈呈し、故郷の味をパワーに変えてこの困難を乗り越えてもらう。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) 8月9日(月)から12月10日(金)まで申請期間とし、申請のあった市外在住の学生に対し、市の特産品を贈呈した。感染症対策のため対面による申請ではなく、市ホームページの申請フォームまたは郵送による申請とした。また、市広報(6月号及び7月号)・ホームページ・公式LINE等による周知の他、ワクチン会場にもポスターを掲示して事業周知を図った。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	事業費の内訳					内訳 (主なものを抜粋)	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
2,256	1,886			370		会計年度任用職員人件費	739
						印刷用製本費	11
						郵便料	21
						品代等	1,485

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ・対象人数：221人 ・コロナ禍で不安を抱えている市外在住の学生を応援することができた。 ・学生から「勇気づけられた」「故郷の温かさを感じた」など、感謝のメッセージが数件寄せられた。 ・「Uターン等地元での就職に関するアンケート」により、地元（秋田県及び潟上市内）での就職希望の有無やUターン等に関する意見を聞くことができた。 ※任意アンケート、回答率18.6%（回答者41名/対象者221名）
②課題	特になし。
③今後の方向性	・申込のあった学生にアンケートを実施（R4.2.7～R4.2.28）したところ、以下の回答が得られた。 【主な収入源】①保護者からの仕送り（47%）②アルバイトによる収入（29%）③奨学金32名（25%） 【コロナの影響により困っていること】①帰省できない（50%）②外出したり友人と遊ぶことができない（49%） ③アルバイトができず収入が得られない（38%） 【行政から支援を望む内容】①特産品（71%）②衛生用品が16名（12%）③その他（支援金・商品券、日用品等） アンケート結果から、新型コロナウイルス感染症の長期化によって学生は依然として様々な困難を抱えていることが考察されること。また、度重なる変異株の出現により感染症収束の見通しが立たないため、令和4年度も引き続き事業を実施する。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 3

事業名	公共施設等感染予防備品購入事業	担当課班名	文化スポーツ課 社会体育班 財政課 管財班
経済対策との関係	①-1-1. マスク・消毒液等の確保		
事業始期	令和3年7月	事業終期	令和3年10月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	公共施設等での感染症拡大防止のため健康管理を徹底する（検温機能付顔認証リーダーの整備）。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 市が管理している公共施設等の利用者及び勤務している職員。
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 検温により健康管理を徹底することで公共施設等における感染発生を防止するとともに、行政組織機能の停止を防ぐ。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) 各施設玄関に検温機能付顔認証リーダー20台を設置して職員及び施設利用者の健康管理を実施することで、感染症対策を啓発した。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
1,826		1,826			
					検温機能付顔認証リーダー 1,826

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 玄関入口に設置することにより、違和感なく単独で検温を実施することが可能となり、職員及び来庁者に対する健康管理の意識付けが図られた。また、感染が疑われる高熱時の施設利用を控えてもらうことで、施設内での感染拡大防止が図られた。
②課題	架台が固定式のため、車椅子利用者への対応が必要。 すべての施設利用者が検温しているか確認ができていないため、検温の実施を確認できるよう設置箇所について検討が必要。
③今後の方向性	故障もなく比較的維持費のかからない機器のため、張り紙等で検温を促しながら継続して利用していく。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 4

事業名	事業所等感染予防環境整備支援事業	担当課班名	産業課 商工観光班
経済対策との関係	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援		
事業始期	令和3年6月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内中小企業等に対し事業経営の維持継続を支援するため、感染予防のためのPCR検査及び感染予防環境整備の費用一部助成を実施した。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ・PCR検査助成：市内で事業を営む法人若しくは個人事業者（一定の要件をすべて満たしていること）。 ・感染予防環境整備助成：市内で事業及び飲食店を営む法人又は個人事業者（一定の要件をすべて満たしていること）。
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けている事業者に対して事業の継続を支え、安定経営を図ってもらう。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) 申請は令和3年7月1日から令和4年2月28日までとし、申請のあった事業者に対し、補助金を交付した。 申請は、感染症対策（アクリル板、消毒液）を施したうえで市役所産業課での相談受付及び郵送とし、迅速に対応できる体制とした。また、事業チラシの配布、市広報（7・10月号）及び市ホームページで事業周知を図った。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
21,644		21,644			
					PCR検査等支援補助金 15 中小企業等感染予防環境整備補助金 21,150 飲食店感染予防環境整備補助金 479

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 【申請件数】 PCR検査等支援補助金 1件 ※計画数(50件)に対する申請率2% 中小企業等感染予防環境整備補助金 78件 ※計画数(100件)に対する申請率78% 飲食店感染予防環境整備補助金 6件 ※計画数(50件)に対する申請率12% 【効果】支援を行ったことにより事業の継続及び市民の雇用の場の確保に資することができた。
②課題	新型コロナウイルス感染症の影響により取り巻く環境が激変している中、今後事業者等の事業継続に影響がでないか懸念される。
③今後の方向性	地域経済の活力を生み出すため、起業を含めた新たな事業への取り組みを支援しつつ、きめ細やかな施策を展開し地域経済活動の全体的な底上げを図っていく。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 5

事業名	観光活性化推進事業	担当課班名	産業課 商工観光班
経済対策との関係	①-III-2. 地域経済の活性化		
事業始期	令和3年6月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ちこんでいる観光消費の向上発展を図るため、市内観光施設において観光客誘客イベント等を実施する団体に対し事業費を支援し観光消費の向上を図った。また、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため観光施設の空調設備を改修し、アフターコロナを見据えた施設整備を実施した。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ・観光活性化推進事業補助金：観光行事やイベント等を実施する市内団体 ・改修工事：昭和地域農業総合管理施設
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 新型コロナウイルス感染症の影響により入込客数が減少し、特産品や土産品などの販売数が落ち込んでいる潟上市の主な観光地である天王グリーンランド、ブルーメッセあきた及びギャラリーブルーホールの3拠点において、本市への誘客が期待できる事業等を実施する団体に対し支援し、観光産業の活性化を図ることとしている。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) 観光活性化推進事業補助金 ・令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間内で開催。 ・補助金交付額は1事業につき補助対象経費の5分の4の額で、1,000千円を上限額とした。 ・実施7事業 天王グリーンランド内3事業 (観光プロモーション動画作成/郷土の偉人「石川理紀之助」パネル展/スカイランタンフェスティバル) ブルーメッセあきた3事業 (夏花壇まつりハロウィンスタンプラリー/シクラメンフェア/クリスマスフェスタ) 共通-潟上観光PR映像作成及び上映 改修工事 ・昭和地域農業総合管理施設空調設備改修工事

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
53,275		53,275			
					補助金 5,568 設計業務委託料 2,420 監理業務委託料 1,463 工事費 43,824

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 【観光活性化推進事業補助金】 新型コロナウイルス感染症の再拡大により入込客数は減少であったが、売上げの増加が前年度並に維持できた。 【改修工事】 空調改修により、施設利用時の感染拡大リスクの低減が図られた。
②課題	新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響により誘客イベントの縮小や中止が懸念される。
③今後の方向性	市内各観光施設での各種イベント等の再構築やSNS等を活用した特産品等のPR、地場産品や特産品の開発に取り組んでいく。また、改修した空調設備を効果的に利用し、今後も施設内の感染予防対策に努める。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 6

事業名	小中学校施設環境改善事業	担当課班名	学校教育課 管理班
経済対策との関係	①-1-1. マスク・消毒液等の確保		
事業始期	令和3年7月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童数が増加している小学校トイレを増築し、児童らの密集・密接化の解消を図る。</li> <li>・小・中学校トイレ手洗い場を自動水栓化し、感染症の感染リスクを軽減する。</li> </ul>
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 市立小・中学校の児童生徒
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するため、児童数が増加している小学校トイレを増築し、児童の密集化を回避する。</li> <li>・児童生徒の新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するため、トイレの手洗い場のハンドル式水栓等を自動水栓化する。</li> </ul>
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- 小学校トイレを増築し、小・中学校トイレ手洗い場のハンドル式水栓を自動水栓に交換した。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	事業費の内訳					内訳 (主なものを抜粋)	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
33,411		33,411				小学校トイレ増築工事	18,386
						手数料	21
						設計監理委託料	1,705
						小学校トイレ手洗い改修工事	7,095
						中学校トイレ手洗い改修工事	6,204

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- 小学校トイレの増築により児童の密集化が回避された。また、小・中学校トイレ手洗い場の自動水栓化によって、児童生徒がハンドルに触れることなく衛生的に手洗いを行うことができ、新型コロナウイルス感染症の感染リスクの軽減が図られた。
②課題	特になし
③今後の方向性	手洗い・手指消毒の呼びかけ、室内の定期的な換気を継続的に実施し、施設の衛生環境の改善により感染リスクの低減を図っていく。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 7

事業名	児童館環境改善事業	担当課班名	文化スポーツ課 社会教育班
経済対策との関係	①-1-1. マスク・消毒液等の確保		
事業始期	令和3年8月	事業終期	令和3年11月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、児童館及び指定緊急避難場所である施設の床に抗ウイルス機能を持たせた塗装改修を行う。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 追分地区児童館への来館者。 (自由来館者の他、避難場所や選挙の投票所に指定されているため不特定多数の利用者を対象にしている。)
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 施設利用時における新型コロナウイルス感染症の拡大リスクの低減を図る。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) 施設の床に抗ウイルス機能を持たせた塗装改修を行った。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
3,168		3,168			床塗装工事 3,168

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 床塗装198.70㎡、フロアタイル127.09㎡に抗ウイルス機能を持たせたことにより感染予防対策の強化が図られ、利用者の安心・安全を確保することができた。
②課題	特になし。
③今後の方向性	こまめな換気をはじめとする感染症対策の徹底や、施設利用者に対する「新しい生活様式」に配慮した利用の呼びかけ等についても継続して取り組んでいく。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No.

8

事業名	児童センター環境改善事業	担当課班名	文化スポーツ課 社会教育班
経済対策との関係	①-1-1. マスク・消毒液等の確保		
事業始期	令和3年7月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	児童館活動及び児童クラブ活動での新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、空調及び換気設備を改修する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 児童館、児童クラブの利用者及びその保護者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 施設利用時における新型コロナウイルス感染症の拡大リスクの低減を図る。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) 空調及び換気設備を改修したことにより、効率的に換気を行えるようになった。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	事業費の内訳					内訳 (主なものを抜粋)	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
24,090		24,090				設計監理費	1,650
						工事費	22,440

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 更新された空調設備により、利用者が快適な環境で安心して施設を利用できるようになった。
②課題	特になし。
③今後の方向性	こまめな換気をはじめとする感染症対策の徹底や、利用者に対する「新しい生活様式」に配慮した利用の呼びかけ等についても継続して取り組んでいく。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 9

事業名	図書館環境改善事業	担当課班名	文化スポーツ課 図書館
経済対策との関係	①-1-1. マスク・消毒液等の確保		
事業始期	令和3年7月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	コロナ禍において安心して図書館が利用できるよう、感染対策消耗品等の整備や抗ウイルス機能を持った床への改修及び換気設備の改修を実施する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 図書館一般利用者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 一般利用者が、安心安全に図書館を利用できる状態とする。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- ・アルコールスタンドによる出入口での手指消毒の徹底、卓上パーテーションによる飛沫感染対策、オートソープディスプレイによる接触感染対策。 ・木製椅子を定期的にアルコール消毒し開館中は常時換気設備を稼働させた。 ・2階ホール床を抗ウイルス素材に張替えた。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	事業費の内訳					内訳 (主なものを抜粋)	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
4,367		4,367				感染対策消耗品	245
						潟上市図書館換気設備改修工事	770
						潟上市図書館2階ホール床張替工事	1,087
						図書館用備品購入(一般備品)	2,265

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- ・アルコールスタンド設置によって一般利用者が出入口で容易に手指消毒できるようになり、パーテーション設置によって飛沫感染を防止できた。また、オートソープディスプレイ設置によって、手洗い時の接触感染防止が図られた。こうした感染拡大防止策を講じたことで、感染症リスクの低減が図られた。 ・床を抗ウイルス素材に張り替えたことで、ウイルスの床からの舞い上がりによる拡散を防止できた。 ・椅子が消毒しやすい素材となったことでアルコール消毒が可能となり、感染症リスクの低減が図られた。
②課題	トイレ洗浄を非接触化することが必要。
③今後の方向性	今後も感染症対策を行うとともに、トイレを自動水栓化し、1階ホール床等を抗ウイルス素材に張替える。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 10

事業名	社会教育施設及び体育施設環境改善事業	担当課班名	文化スポーツ課 社会教育班・社会体育班
経済対策との関係	①-1-1. マスク・消毒液等の確保		
事業始期	令和3年7月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	社会教育施設及び体育施設の空調換気設備、トイレ及び手洗い場等を改修し、利用者が安心して利用できる場を提供する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 施設利用者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 施設利用時における新型コロナウイルス感染症の拡大リスクの低減を図る。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ・グラウンドゴルフ場2箇所に空調換気設備の設置 ・天王B&G海洋センター艇庫のトイレ改修 ・社会体育施設及び体育施設24施設の手洗い場を自動水栓に改修 ・飯田川館への網戸の設置。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	事業費の内訳					内訳 (主なものを抜粋)	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
12,590		12,590				GG場空調換気設備設置工事	1,268
						天王B&G艇庫トイレ改修工事	1,221
						手洗い場の自動水栓化工事	9,859
						飯田川館網戸設置工事	242

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 社会教育施設及び体育施設の空調換気設備、トイレ及び手洗い場等の改修により感染予防対策の強化を図り、利用者の安心・安全を確保することができた。
②課題	特になし。
③今後の方向性	感染防止用品等の整備、新しい生活様式に対応した施設利用の啓発等に継続して努める。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 11

事業名	スポーツイベント及び体育施設感染予防物品購入事業	担当課班名	文化スポーツ課 社会体育班
経済対策との関係	①-1-1. マスク・消毒液等の確保		
事業始期	令和3年10月	事業終期	令和4年1月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	スポーツイベント時や社会体育施設及び社会教育施設に手指消毒液等を備え付け、感染予防を徹底する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- イベント参加者及び施設利用者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 手指及び物品消毒を実施することで感染リスクを低減し、イベント参加者や施設利用者の感染予防の徹底を図る。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- ・ イベント参加者へ感染予防対策への理解と協力を呼びかける。 ・ 施設において物品等の配置箇所（社会体育施設12箇所、社会教育施設10箇所）に感染予防対策の徹底等のお知らせを掲示し、施設管理人による利用者への理解と協力を呼びかける。 ・ 施設利用後の施設物品の消毒を行い感染拡大防止に努める。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	事業費の内訳					内訳 (主なものを抜粋)	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
597		597				感染予防物品購入費	597

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- イベント参加者へ感染予防対策への協力と不特定多数の方が利用する公共施設等（社会体育施設及び社会教育施設）に感染予防物品を備え付けることで、感染予防対策が強化された。
②課題	特になし。
③今後の方向性	新型コロナウイルス感染症の終息の見通しが立たないため、今後も継続して感染予防対策を講ずる必要がある。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 12

事業名	体力づくり支援事業	担当課班名	文化スポーツ課 社会体育班
経済対策との関係	①-1-1. マスク・消毒液等の確保		
事業始期	令和3年7月	事業終期	令和4年2月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	天王総合体育館トレーニングルームの備品整備及び空調換気設備の改修により、利用者が安心して利用できる場を提供する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 施設利用者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 外出自粛等の影響による運動不足や体力低下を解消し、子どもから高齢者まで安心して施設を利用してもらうため、天王総合体育館トレーニングルームの備品整備や空調換気設備改修を行い、市民の体力づくりを支援する。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- ・換気機能を強化するため外気を取り入れる換気設備を設置した。 ・子どもから高齢者まで安心して利用できるようトレーニング機器を更新し、新たな機器も導入した。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
14,062		14,062			
					空調換気設備改修 6,912 トレーニングルーム備品購入 7,150

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- 換気機能を改修することで感染予防対策の強化が図られた。また、トレーニング機器を更新することで運動意欲の向上が図られ施設の利用者増に繋がり、コロナ禍における市民の体力・健康づくりの支援をすることができた。
②課題	特になし
③今後の方向性	感染対策を講じながら、教室やセミナー等の開催を開催する。市広報、HP等での周知によって更なる利用促進を図り、ウィズコロナにおける市民の体力づくりを支援する。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 13

事業名	新成人記念品贈呈事業	担当課班名	文化スポーツ課 社会教育班
経済対策との関係	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援		
事業始期	令和3年10月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input checked="" type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響により県境をまたぐ往来の自粛が長期化していることから、成人の門出を祝うとともに生まれ育ったふるさととの繋がりの再認識とふるさとへの愛着を深めてもらうため、令和3年度中止となった成人式の対象者へ地場産品等を贈る。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 現在潟上市内に在住している、もしくは潟上市内中学校を卒業した平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの方。
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度成人式を挙行することができなかったため、新成人へ地場産品等を贈ることで成人の門出を祝うとともに生まれ育ったふるさととの繋がりの再認識とふるさとへの愛着を深めてもらう。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- 令和3年度中止となった成人式の対象者へ贈呈品が掲載されたパンフレットを送付し、申込者に対して希望する品を贈呈した。また、市のメッセージを動画サイトで限定公開し、コロナ禍で成人を迎えた対象者にエールを送った。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
1,288		1,288			
					郵便料 29 品代 1,152 消耗品 23 印刷製本費 84

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- 市の特産品を成人式対象者へ贈呈することでコロナ禍においても新たな門出を祝福することができたとともに、ふるさととの繋がりを再認識してもらうことができた。 申込者：282人 (対象者325人のうち、87%)
②課題	特になし。
③今後の方向性	令和4年度は感染対策を講じながら式典を開催する予定。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 14

事業名	検診等にかかる新型コロナウイルス感染症感染予防事業	担当課班名 (内はR3年度担当課)	健康推進課 母子保健班 社会福祉課 社会福祉班
経済対策との関係	①-1-1. マスク・消毒液等の確保		
事業始期	令和3年4月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健診時の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、従来公共施設で行っていた乳幼児の集団健診を医師会へ事業委託し医療機関において個別に健診を行う。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、児童手当現況届の提出を郵送として対面手続における感染リスクの軽減を図る。</li> </ul>
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ・健診対象者(4か月児健診、7か月児健診、2歳半児歯科健診) ・児童手当受給者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ・対象者が個別に医療機関で健診をすることで、健診会場の密を回避しながら安心して健診を受けることができる。 ・感染症対策の観点から対面による手続を避けるため、郵送による手続を可能とする。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ・健診対象者へ郵送により個別通知し、対象者が各医療機関へ予約したのち、健診を個別に実施する。 ・返送用封筒(受取人払い)を同封し、郵送による提出を認めた。

## 3. 事業費の内訳

(単位:千円)

事業費 (実績額)	事業費の内訳					内訳(主なものを抜粋)	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
2,602		2,602				郵送料	158
						印刷製本費	213
						委託料	2,231

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ・健診会場の3密を避け、保護者及び乳幼児が安心して個別健診を受けることができた。 ・1,635件の現況届が郵送による手続で処理でき、対面手続による感染リスクの低減及び受給者の利便性の向上が図られた。※全体1,853件、約88.2%
②課題	医療機関における検診予約枠に限りがあるため、健診予約がとりづらいという声があった。 その場合は、健診対象期間を過ぎても健診受診可能とした。
③今後の方向性	・健診を集団で行う場合は感染症対策を講じながら実施する。 感染レベルが上がった場合は、健診の中止や医療機関での個別健診を検討する。 ・令和4年度現況届から受給者の現況を公簿等で確認することで現況届の提出が不要となったが、児童手当に係る各種手続について国や近隣市町村の動向を踏まえながら、対面による手続の簡略化等について検討する。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 15

事業名	母子保健衛生費補助金 [乳幼児健康診査個別実施支援事業]	担当課班名	健康推進課 母子保健班
経済対策との関係	①-1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備		
事業始期	令和3年4月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	健診時の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、従来公共施設で行っていた乳幼児の集団健診を医師会へ事業委託し医療機関において個別に健診を行う。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 健診対象者（3歳半児健診）
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 対象者が個別に医療機関で健診をすることで、検診会場の密を回避しながら安心して健診を受けることができる。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- 健診対象者へ郵送により個別通知し、対象者が各医療機関へ予約したのち、健診を個別に実施する。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
1,417	708	709			委託料 1,417

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- 健診会場の3密を避け、保護者及び乳幼児が安心して個別健診を受けることができた。
②課題	医療機関における健診予約枠に限りがあるため、健診予約がとりづらいという声があった。その場合は、健診対象期間を過ぎても健診受診可能とした。
③今後の方向性	健診を集団で行う場合は感染症対策を講じながら実施する。感染レベルが上がった場合は、健診の中止や医療機関での個別健診を検討する。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 16

事業名	潟上市事業者支援交付金	担当課班名	産業課 商工観光班
経済対策との関係	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援		
事業始期	令和3年11月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、売上げが大きく減少している市内事業者への事業継続の一環として支援金を交付する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 商業及び法人登記簿上、市内に事業者がある法人及び潟上市に住民登録を行っている個人事業者で、今後も潟上市内で事業継続意思があること。
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響で事業活動の縮小を余儀なくされたことから、影響を受けている事業者に対して事業の継続を支え安定経営を図ってもらう。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) 申請は11月15日から2月28日までとし、申請のあった事業者に対し支援金を交付した。 申請は、感染症対策（アクリル板、消毒液）を施したうえで、市役所産業課及び潟上市商工会本所・潟上市商工会広域指導センターでの相談受付及び郵送とし迅速に対応できる体制とした。また、事業チラシの配布、市広報（11月号）市ホームページで事業周知を図った。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
28,101		27,233		868	
					中小企業等支援事業 16,400 飲食店等支援事業 11,400 郵便料、印刷製本費等 301

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 【申請件数】 中小企業等支援事業 164件 ※計画数(295件)に対する申請率55.60% 飲食店等支援事業 60件 ※計画数(100件)に対する申請率60% 【効果】支援を行ったことにより事業の継続及び市民の雇用の場の確保に資することができた。
②課題	新型コロナウイルス感染症の影響により取り巻く環境が激変している中、今後事業者等の事業継続に影響がでないか懸念される。
③今後の方向性	地域経済の活力を生み出すため、起業を含めた新たな事業への取り組みを支援しつつ、きめ細やかな施策を展開し地域経済活動の全体的な底上げを図っていく。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 17

事業名	潟上市特産品開発事業	担当課班名	企画政策課 企画政策班
経済対策との関係	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速		
事業始期	令和4年1月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	アフターコロナを見据え、地場産品の掘り起こしや磨き上げ及びECサイト事業等の販路拡大のための支援や準備を行い、地元事業者の販路拡大や地域産業の活性化を促進する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 市内事業者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) コロナ禍において地域資源の活用や市内事業者の販路拡大等により地域の活性化を図るため、令和4年度中の早期に新たな特産品を開発することを目指し、事前に特産品のマーケティング分析や市内事業者の洗い出し等を行う。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) <ul style="list-style-type: none"> <li>既存特産品の商品力検証・高付加価値化・受容性の検証</li> <li>市内事業者の調査</li> <li>マーケティング調査の実施及び結果を踏まえた新商品開発の提案</li> <li>市内事業者を対象とした勉強会の開催</li> </ul>

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
3,135				3,135	
					地元特産品開発準備業務委託料 3,135

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 調査の実施により既存特産品のブラッシュアップや新たな特産品開発の可能性を探ることで、今後の特産品開発の足掛かりとなった。 ECサイト等の活用強化に関する勉強会の開催により、コロナ禍での販路開拓について事業者が検討する機会を提供することができた。
②課題	調査期間が短期であったため、各事業者の考え（既存品の活用、新たな商品開発、販路開拓や希望するサポート等）を深く掘り下げることが困難であった。
③今後の方向性	調査結果を活用し、事業者への新商品開発の提案を行うほか、既存の特産品をブラッシュアップした商品や、新たな商品をふるさと納税の返礼品として活用することで、引き続き地元事業者の販路拡大や地場産業の活性化を図っていく。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 18

事業名	水稻経営継続支援事業費交付金	担当課班名	産業課 農政班
経済対策との関係	③-1-4. 事業者への支援		
事業始期	令和4年2月	事業終期	令和4年3月
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に伴い外食産業を中心として米の需要が大幅に減少し、令和3年産米の概算金が大幅に下落したことにより影響を受けた農業者等に対して、次期作に向けた耕作意欲と経営の維持を支援することを目的とし、次期作に必要な育苗費等の経費の一部を支援する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 令和3年産の主食用水稻を生産・販売した農業者等
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ②の対象者が令和4年度以降も営農継続できるよう支援する。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) 令和4年2月22日から3月14日までの21日間で、補助対象となる土地の面積10アール当たり3,000円の補助金を交付した。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳					内訳 (主なものを抜粋)	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
47,914		47,914				水稻経営継続支援事業費補助金	47,861
						郵便料	53

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 対象者へ補助金の交付を行ったことで、来年度に向けた経営継続に寄与することができた。 補助金交付者：460名
②課題	特になし。
③今後の方向性	引き続き、新型コロナウイルス感染症が農業者に与える影響を注視していく必要がある。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 19

事業名	学校保健特別対策事業費補助金 [感染症対策等の学校教育活動継続支援事業]	担当課班名	学校教育課 総務班
経済対策との関係	①-1-1. マスク・消毒液等の確保		
事業始期	令和3年6月	事業終期	令和4年2月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	児童生徒及び教職員の新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するため、感染症対策に必要な物品を購入する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 市立小・中学校
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を購入し、学校における感染症対策を徹底しながら感染リスクを最小限に抑え、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) 児童生徒・教職員等の感染防止及び保健室等の衛生環境の向上のため必要な物品を購入した。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
1,135	500	500		135	
					消耗品 (消毒用アルコール等) 788 備品 (パルスオキシメーター) 347

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 小・中学校における感染リスクを最小限にしながら教育活動を継続し、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進することができた。
②課題	特になし。
③今後の方向性	現在も感染者数は高止まりしているため、引き続き児童生徒の学びの保障をする体制の整備のため必要な物品を購入し学校における感染症対策を徹底する。

# 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事務事業評価表

## 1. 事務事業基本情報

No. 20

事業名	令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金拡充事業	担当課班名	社会福祉課 社会福祉班
経済対策との関係	③-1-5. 生活・暮らしへの支援		
事業始期	令和4年1月	事業終期	令和4年2月
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全面委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金等 <input type="checkbox"/> その他		

## 2. 事業の概要

①事業内容	子育て世帯臨時特別給付事業の対象とならない児童を養育している世帯に対しても、年収による区別なく支援するため、コロナ禍において0歳から高校3年生までの子どもを養育している世帯に対し、子ども1人あたり10万円相当の給付を行う。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 子育て世帯臨時特別給付事業の対象とならない児童を養育している世帯。
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 子育て世帯臨時特別給付事業の対象とならない児童を養育している世帯に対しても子ども1人あたり10万円相当の給付を行うことで、コロナ禍において児童を養育している家庭の生活の安定と児童の健全育成に寄与する。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- 子育て世帯臨時特別給付事業の対象とならない児童を養育している世帯に対して、子ども1人あたり10万円を給付。

## 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	内訳 (主なものを抜粋)				
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他
9,100		8,000		1,100	
					給付金 9,100

## 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- 子育て世帯臨時特別給付事業の対象とならない児童を養育している世帯に対しても子ども1人あたり10万円を給付することで、コロナ禍における市内すべての子育て世帯の支援を行うことができた。
②課題	特になし
③今後の方向性	今後も、児童を養育している家庭の生活が安定できるよう各種支援を検討する。